

【株式会社菅澤建設】

1. 当社のモットー

安全な作業は当然、「近江商人の三方よし」を基本に『相手(JR・仙建工業)よし、自分(会社・従業員)よし、みんな(世間)よし』をモットーに日々の業務に精励しています。

2. 当社の課題

線路部員は「平均年齢34歳、平均経験年数3.5年という初々しい社員で構成」されていることから、全体的な線路保守技術力のレベルアップが課題です。



3. 当社の重点実施事項

①有資格者の育成

現在の有資格者は「軌工管4名、軌作責16名、重機運転者14名、列車見張員15名」ですが、今後の世代交代等を考慮して「有資格者の切れ目のない育成」を図っていきます。

②完全週休2日制の実現

現在は年間平均での週休2日制(規制期間を含め年間104日)としていますが、完全週休2日導入が早期に可能となるよう全社員で頑張っています。

4. 若手育成の方針、進め方

①JR通信教育の受講

鉄道の仕事はそのすべてが特異な工事であることから、その特異さを知ってもらうために「JR通信教育の『安全入門受講を必須』」としています。その後は当人の知識経験等を考慮してよりレベルの高い教科を受講することとしています。

②鉄道工事現場の体験

「Blood,Sweat,Tears(かすり傷・汗を流す・涙を流す)を基本的な考え」として「新卒社員は概ね3ヶ月毎に土木を含めたすべての現場(弾性PCマクラギ交換・在来線軌道保守工事・新幹線軌道保守工事・鉄道土木工事等)を体験」、その後個人面談を実施して「当人の今後の配属を決定していく」という方法としています。



③指導員制度の導入

新卒社員指導の一環として「軌作責クラスに指導員を委嘱」し、新卒社員1人に指導員1人を配置し、現場作業での安全等の深度化を図っています。

5. 社長等のコメント

(二階堂 将 線路課長)

下級線PC化・弾性PC化を開始して早2年、今後は在幹を問わず「線路メンテナンスの主要作業が出来るよう」全員で技術力を向上していきます。



《トピックス》社員一丸となった台風19号対応

当社は台風直撃の10/13から保安要員として20名が待機し、その後「東北本線と磐越東線の線路点検・土砂流入箇所でのBHによる道床交換、磐越東線土砂流出3箇所でのBHによる線路復旧」等に携わりました。11/16 14:10頃に管内最後の安全確認列車が当社施工区間を通過したときは、全員が感無量となりました。



○職場のホープ 鈴木 雄一(すずき ゆういち)31歳

平成26年より新幹線のレール転倒防止装置敷設・CAモルタル補修・板バネ交換などを担当し、現在は新幹線の軌道作業責任者として従事しています。明るい性格で人当たりも良く、大変なことがあっても顔には出さず、笑顔で乗り切る菅澤建設イチオシのナイスガイです。周りに不安感を与えない人柄は、現場第一線で働く作業員にも人気があり、多くの若手を育成しながら新幹線軌道を盛り上げています。



11月28日・29日には幕張メッセで開催された鉄道技術展に行き最先端の機械技術を見てきました。これからも多くの知識を身に着け、変化に対応できる現場のリーダーとして更なる活躍を期待しています。

《鉄道経験》5年5ヵ月 《抱負》誰よりも率先して安全を築き上げ、みんなから信頼される責任者として頑張ります!

《特技》サッカー 《趣味》ドライブ

《夢》自分の子供が大人になったら一緒にお酒を飲む

○職場のホープ 遠藤 伸夫(えんどう のぶお)27歳

線路部門に配属されてから4年目を迎え、現在は在来線の道床・マクラギ交換から軌道検測まで行い、あるときは軌道作業責任者あるときはMCのオベと多岐にわたって活躍しております。口数は多いほうではありませんが、実直な性格で責任感のある行動は周りからの信頼も厚く、現場のリーダーとして元気に活躍している将来有望な人材です。



これからも鉄道を通して多くの経験を積み、技術者としても人間としても大きく成長することを期待しております。

《鉄道経験》3年10ヵ月 《抱負》これからも無理をせず、安全作業に取り組みたい 《特技》早食い 《趣味》音楽鑑賞(洋楽) 《夢》宝クジで1等を当ててハワイでのんびり過ごしたい!